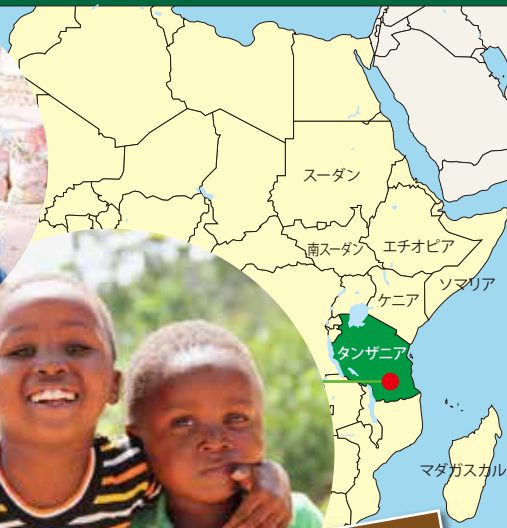


2017年夏 **TANZANIA**

タンザニアの

# 農村滞在と 民族音楽



12日間

8月17日(木)~28日(月)

■旅行代金

関西発着

**268,000**円

※関西空港以外からのご出発はご相談ください。

■その他の費用(2017年4月現在)

- 燃油特別付加運賃(14,000円)
- タンザニア空港税(7,600円程度)
- 関西空港使用料等(3,040円)
- タンザニア査証申請料等
- 一人部屋追加代金(12,500円)

1986年に始まったこのAT(オルタナティブツアー)、一貫して日本とタンザニア、双方方向の出会いと交流を目指してきました。今回は、1987年のATに始まり、今まで3回ツアーリーダーとして参加した関西・南部アフリカネットワーク世話人の下垣桂一さんが同行します。スケジュールがきっちり詰まった旅ではありません。タンザニアでどんなことや人と出会い、なにを感じ取るかは参加した皆さん次第。農村にそっと混ぜてもらい、人々の暮らしに触れ、太鼓のリズムに体を揺らす旅。「タンザニアは遠くじゃなかったんだ」と思えてくるのではないのでしょうか。



## 村での滞在

暮らしに触れる・言葉を届ける

訪問の準備から「村の体験」は始まっています。案内資料やオリエンテーションは村の事情を知る大切な機会です。村での滞在中は、人々の暮らしに触れてゆっくりとした時間を過ごします。村の小学校では絵本の読み聞かせも計画中。帰国後には、感想をぜひ届けてください。言葉と気持ちを村へ届けることによって旅は広がりを持つことができます。

## 持続可能な旅

村の事情に沿って訪問する

ATは、ルカニ村、キンゴルウィラ村などに滞在します。村の人々には普段の暮らしがあります。私たちを受け入れることが仕事ではありません。だから、訪問の人数、期間などは村の都合で決まります。私たちは、村の事情に心を配る良き訪問者でありたいと心がけています。

## 双方向の旅

タンザニアの人々を日本に招く

ATは「行ったり来たりの交流」の旅です。ATに参加すると現地滞在費の1%を「AT交流基金」に積み立てます。「基金」は、タンザニアで私たちを迎えてくれる人々を日本に招くことに役立ちます。これまで、グビさん、アレックスさん、タブさん、キマロさん、ハミシさんを日本に招き、交流を重ねてきました。



■お申込み・お問い合わせ先

**株式会社マイチケット**

エアワールド(株)代理店 / 日本旅行業協会(JATA)協力会員  
 兵庫県知事登録旅行代理店業第142号(総合旅行業務取扱管理者:山田和生)  
 〒660-0084 尼崎市武庫川町4-27-1 FAX 06-4869-5777

☎ 06-4869-3444

www.myticket.jp

E-Mail: info@myticket.jp

旅行企画・実施

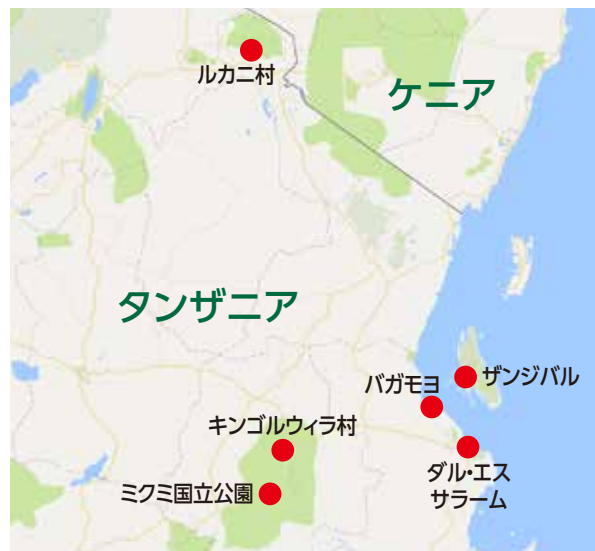
**エアワールド(株)**

大阪市中央区本町2-2-14-207号  
 観光庁長官登録旅行業第961号  
 日本旅行業協会(JATA)会員

## 旅行日程

## TANZANIA

	月日(曜日)	現地時間	活動	食事	宿泊
1	8月17日(木)	夜	関西空港出発	機内	機内
2	8月18日(金)	朝 午後	ドバイ経由 ダルエスサラーム空港到着 ダルエスサラーム市内へ カリブ(歓迎)夕食会	夕	ダルエスサラーム
3	8月19日(土)	終日	ダルエスサラーム市内観光 (国立博物館、魚市場、マコン デ村、村落博物館、 ティンガティンガ村)	朝昼	ダルエスサラーム
4	8月20日(日)	午前 夕刻	バガモヨへ移動 バガモヨ観光 (カオレ遺跡、港、教会博物館) CHIBITE公演	朝昼夕	バガモヨ
5	8月21日(月)	午前 午後	バガモヨ自由行動 ダルエスサラームへ移動	朝	ダルエスサラーム
6	8月22日(火)	朝	農村へ出発	朝昼夕	農村
7	8月23日(水)	終日	農村滞在	朝昼夕	農村
8	8月24日(木)	終日	農村滞在	朝昼夕	農村
9	8月25日(金)	終日	農村滞在	朝昼夕	農村
10	8月26日(土)	朝 夕刻	ダルエスサラームへ移動 クワヘリ(さよなら)夕食会	朝昼夕	ダルエスサラーム
11	8月27日(日)	午前 午後	自由行動 空港へ移動 ダルエスサラーム発 (ドバイ経由)	朝	機内
12	8月28日(月)	夕刻	関西空港到着、解散	機内	



利用予定 航空会社	エミレーツ航空(EK)
利用ホテル	ダルエスサラーム： Sleep Inn City Centreまたは同等クラスのホテル バガモヨ： Travellers Lodgeまたは同等クラスのホテル
食事	朝食9回、昼食7回、夕食7回(左記食事に機内食 は含みません)
添乗員	同行しません。 タンザニアでは現地係員がご案内します。
最少催行人員	8名
申込期限	7月5日(水) ビザ申請など、出発の前の準備に日数を要します。 できるかぎり期限までにお申し込みください。 期限を過ぎてのお申し込みはお問い合わせください。
オリエンテーション	日程と会場は後日発表

## CHIBITE(民族音楽グループ)

「CHIBITE(チビテ)」は、タンザニアを代表する音楽家、故フクウェ・ザウォセさんが育てた演奏家集団です。タンザニアで生まれた音楽は、その暮らしと風土の中で聴くのが一番。音響設備に囲まれたステージはいりません。チビテのメンバーが暮らす場所へ行き、家の庭先にあるマンゴーの木の下でのコンサートは格別です。牛や豚や山羊の鳴き声を聞きながら、近所の子も達と一緒に手拍子、かけ声、なんでもあり。コンサートの日に訪れることができなくても、いつも音楽があふれているこの場所で、チビテの練習風景に触れることができます。

## バガモヨ

ダルエスサラームの北西70kmにある人口5千人ほどの小さな町。13世紀頃からのインド洋貿易の港町で、小さな都市国家の遺跡があります。バガモヨ芸術大学があり、さまざまな伝統芸能が学ばれています。ザウォセさんの家はこの町の郊外にあり演奏家集団チビテのコンサートや練習風景が見られます。

## ミクミ国立公園

象、きりん、バッファロー、ヌー、しまうま、いぼいのしし、カバ、インパラは、いつもの顔ぶれ。ライオン、エランド、ワニに出会うことも時々あります。チーター、ハイエナ、ジャッカルは運がよければ見ることができます。キンゴルウィラ村に滞在すると、ここまで足を伸ばしロッジで一泊することができます(追加料金)。

## どの村に泊まるの?

滞在する村を選ぶことはできません。村は観光地ではありません。村の人々には日々の暮らしの都合があります。今回はどちらの村にするのか、それは村のひとたちと相談して決めることになっています。

### ルカニ村

ダルエスサラームの北西600km、キリマンジャロの西斜面、標高1548mにあるのがルカニ村。アレックスさんの故郷。緑でおおわれた素晴らしい環境の中で最高級品のコーヒーを栽培しています。村の人々は会うごとに微笑みを返し、はじめてここを訪れた人にも家族の一員のように迎え入れてくれます。天気の良い日には間近にキリマンジャロを眺めることもできます。

### キンゴルウィラ村

ダルエスサラームの西170km、地方都市モロゴロの郊外にあるのがキンゴルウィラ村。ハミさんの故郷。村の周辺にはサイザル麻のプランテーションが広がり、とうもろこし、米、野菜の集散地にもなっています。村の人びとは穏やかな時間の中、協力し合い、生活しています。象やキリンの生息するミクミ国立公園へは、ここから車で2時間ほど。

## 滞在を延長する

はるばるタンザニアに来たのだからもっとタンザニアの色々な面を見てみたい。そんな人は『農村滞在と民族音楽』の日程の終了後に、滞在を延長して足を伸ばしてください。

◎マティアス・ナンボカにマコンデ彫刻を習う。(4泊延長)◎ティンガティンガ派絵画を体験する(1泊延長)◎アラブ風の町ストーンタウン(ユネスコ世界遺産)で有名なインド洋に浮かぶ島ザンジバルで過ごす。

### ガイドブック『カリブタンザニア』をプレゼント!

調査、編集、製本まで現地でやり通した労作。現地の最新情報とオルタナティブツアーにつながる人々の思いが詰め込まれた一冊。タンザニアの歴史、社会、文化について、入門書としても役立ちます。(ジャタツアーズ発行)

### タンザニア現地手配『ジャタツアーズ』

<http://jatatours.intafrica.com>

美しい画像を交えて現地の最新情報を知ることができます。オルタナティブツアーの終了後に滞在を延長して自分のプランを自由に考える人には必見のホームページ。